

保活当事者の声アンケート結果 2017

1. 実施概要

2016年度は杉並区が待機児童解消緊急対策として認可園が増設された一方、17年4月の認可の申込者数は過去最高の4200人超となり、今年も厳しい結果に終わったとの声が届いている。今春の保活の実態がどのようなものであったか、区の緊急対策の効果はどの程度あったのか、当事者へのアンケート調査を実施した。

(1) 対象

杉並区の認可保育所に2017年4月入所(一次)の申込みをした方
(途中辞退した方、最終的に申し込みを断念した方も対象)

(2) 期間

2017年1月29日～2017年2月8日(11日間)

(3) 実施方法

web アンケート

(4) 回答数

138件

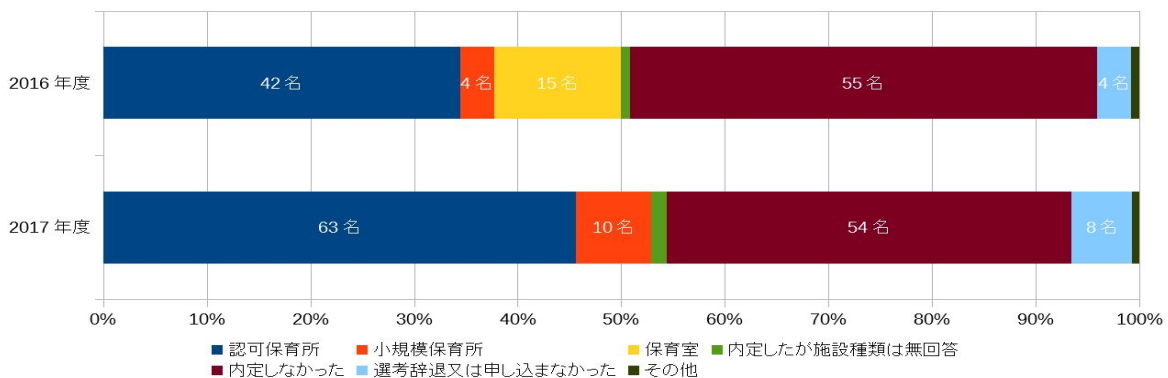
2. 結果概要

① 緊急対策には一定の効果がみられた

一次選考で「内定した」と回答したのは53.6% (75件)、「内定しなかった」は39.1% (54件)。昨年度のアンケート(内定した51.2%・内定しなかった44.7%)と比較すると、状況の改善がみられる。

アンケート回答者の認可保育園申し込み結果

※2017年度はアンケート実施時点(2017年2月)では保育室の選考前だったため保育室内定者は0名となっている。

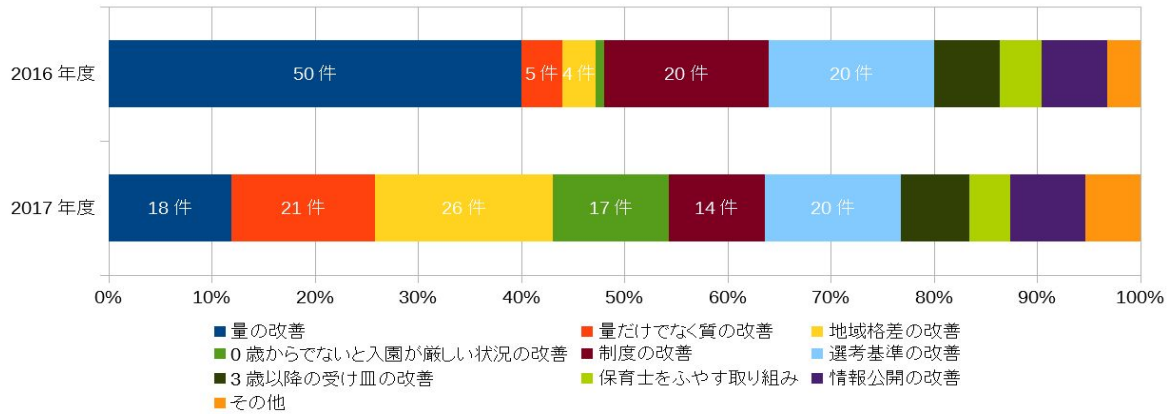


結果、当事者の区への要望内容も次のように変化した。

「量の改善」は昨年の半数以下に減少した一方、「質の改善」「地域格差の改善」「0歳からでない入園が厳しい状況の改善」を望む声が増えている。「選考基準の改善」などもやや減少はしたものの、依然として関心は高い。

区への要望の変化

2016年(回答者数123人)と2017年(回答者数137人)のアンケート自由回答欄より集計、複数回答有



<当事者の声>

- いまだに内定に至らず不安でたまりません。認可は増えていますが、我が家から徒歩15以内には増えていません。どんなに増えても通えるところに増えなくては意味がありませんし、内定に至らなければ、増えていても関係ありません。もっとまんべんなく増やしてほしいと思います。
- フルタイムじゃないと…園や役所の人に言われたが、持病がありフルタイムは体調的に厳しくて扶養内にしてるので…その辺りの考慮もしてほしい。フルタイムの人じゃないと、働いてると言っはいけないような気がしてくる。

② 居住地域の認可保育所「不足している」が75・4%

一次選考で内定を得たとの回答が半数を超えているにも関わらず、居住地域に認可保育所が「不足している」との回答が75・4% (104件) を占めた。「足りている」との回答者がいる地域においても、多くが「どちらともいえない」「不足している」と回答。

自由記述のコメントをみると、「質の不安」「地域格差の不満」「制度や選考基準への不満」「3歳の壁への不安」などがうかがえ、必ずしも満足できる状態と感じられていないようだ。

お住まいの地域の認可保育所は足りていると思いますか	足りている	どちらともいえない	不足している	計
01 高円寺北・高円寺南			7	7
02 梅里・堀ノ内		1	7	8
03 阿佐谷北・阿佐谷南	1	5	14	20
04 成田東・松ノ木		2	3	5
05 上荻・天沼		1	6	7
06 清水・桃井・今川	1		5	6
07 荻窪・南荻窪			13	13
08 上井草・井草・下井草	2	4	3	9
09 西荻北・善福寺	1	1	3	5

10 西荻南・松庵			9	9
11 浜田山・上高井戸・下高井戸		3	10	13
12 高井戸西・久我山・宮前	1	7	2	10
13 和泉・永福		3	8	11
14 和田・方南		1	14	15
計	6 (4.3%)	28 (20.3%)	104 (75.4%)	138

<当事者の声>

- 近隣住民の反対運動がまだ激しく行われている場所に建つ園に決まったため、罪悪感や不安が多い。
- 子ども2人の保活、すでに4年目です。毎年決まるまで気持ちが落ち着かず、決まっても年齢上限やら保育室やらでまた保活継続。。。今年も落ちてしまい、、、いつまで続ければ安心過ごせるのでしょうか。悔しく悲しい思いでいっぱいです。

③ 3歳以降の預け先は「認可保育所を希望」が8割

2歳までの小規模保育所の利用者にとって、「3歳以降の受け皿の確保をしてほしい」という希望は切実である。2歳までの園に内定、もしくは来年度も継続利用する方で、3歳以降は「認可保育所を希望する」という回答が81・8%（11件中9件）だった。理由の多くは「今まで通り働き続けるため」となった。

<当事者の声>

- 幼稚園の預かり保育の充実、こども園の完全給食化を実現してもらえれば、3歳の壁も緩和するのではないのでしょうか。少なくとも私は、こども園が完全給食ならば通わせたいです。
- 三年後に再び保活することになるが、小規模保育所出身者が今より多い筈なので、どのような競争になるか、今から心配している。通える範囲で預かり保育を行う私立保育園が増えてくれれば良いが...

3. 総括

区の緊急対策効果もあり、保活の結果自体は確実に昨年よりも改善されている。「待機児童解消」にはまだ道半ばだが、量的な不安は解消傾向にあるといえる。反面、地域格差や保育の質、3歳児以降の進級先、0歳児から保育園に預けることなどへの様々な不安が顕在化してきている。

杉並区では引き続き19年度までに計3,000名規模の増設方針を掲げているが、今後は地域格差の解消とともに、事業者の選定基準や十分な保育士確保を徹底することで保育の質を担保し、当事者が安心できる情報を提供されることが望まれる。

さらに、15年以降、区内に小規模保育施設が増えたことで「3歳の壁」に不安を感じる当事者も少なくない。緊急対策による増設で3歳児以降の受け入れ枠が十分に確保されるのかを検証し、足りなければ認可保育所の受け入れ枠を増やすとともに、幼稚園の預かり保育の拡充や給食完備などで、3歳児以降の預け先の選択肢を増やすべきである。

4. アンケート結果

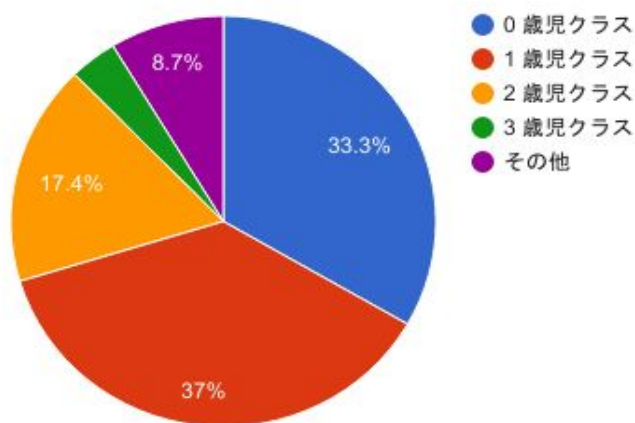
(1) 回答者の居住地 (回答数 138)

回答者の居住地の区分と回答者数は以下の表のとおりである。

地域	阿佐谷 北・南	天沼	井草	今川	和泉	梅里	永福	荻窪	上井草	上荻
回答数	20	3	3	1	7	2	4	7	5	4
地域	上高井戸	久我山	高円寺 北・南	清水	下井草	下高井戸	松庵	善福寺	高井戸西	成田東
回答数	3	4	7	2	1	4	3	3	4	3
地域	西荻北・ 南	浜田山	方南	堀ノ内	松ノ木	南荻窪	宮前	桃井	和田	
回答数	8	6	9	6	2	6	2	3	6	

(3) 申し込みしたクラス年齢 (回答数 138)

1歳児クラスに申し込みした件数が最も多かった。昨年度アンケート(0歳児クラス 31.7%、1歳児クラス 52.8%、2歳児クラス 7.3%、3歳児クラス 6.5%)と比較すると2歳児クラスの割合が大きくなっている。その他の内訳は兄弟同時の申込みが7件、申し込みしなかった5件の計12件であった。



(4) 一次選考の結果 (回答数 138)

「内定した」が75件(53.6%)と最も多くを占め、「内定しなかった」54件(39.1%)を上回った。これを昨年度アンケート(内定した51.2%、内定しなかった44.7%)と比較すると、内定しなかった件数の割合は小さくなったことがいえる。

選考前に申し込みを辞退した理由には「(育休の取れない職場であり、第二子出産後で)復職予定の状態だったため確実な幼稚園を選んだものの、今後の勤務に不安を感じる」など、申し込みしなかった理由には「自営業で同居の実母に預けておりポイントが低い」、「通える範囲に新規園がなく、入れる見込みがなかったので諦めた」といった消極的なものであった。「現在通わせている認証保育園が気に入っている(今後認可園にならないか不安)」というものもあった。その他は兄弟同時の保活をしたが兄弟で異なる結果となり、0歳児クラス希望の下の子が内定しなかったとのことである。

結果	内定した	内定しなかった	選考前に申し込みを辞退	申し込まなかった	その他
回答数 (%)	75 (53.6)	54 (39.1)	3 (2.2)	5 (3.6)	1 (1.4)

(5) 内定した方の施設 (回答数 76)

上記(4)の内定した方75名にその他の1名を加えた76名からの回答があった。5歳までの認可保育所の内定を得たとの回答が最も多くを占めた。

内定した方の施設	5歳までの認可保育所	2歳までの認可保育所(小規模保育所・家庭的保育事業・事業内保育事業)	無回答
回答数 (%)	63 (82.9)	11 (14.5)	2 (2.6)

(6) 内定しなかった方の今後の予定 (回答数 54)

内定しなかった方54名のうち、最も多い回答が認可外施設(認証保育所、保育ママ、グループ保育室、ベビーホテルなど)・幼稚園の結果待ちで33件(61.1%)である。その他は「2次調整の結果待ち」が7件、「保育室継続」が2件であった。

【内定しなかった方】今後の予定を教えてください	認可外施設(認証保育所、保育ママ、グループ保育室、ベビーホテルなど)・幼稚園の結果待ち	すでに押さえている認可外施設(認証保育所、保育ママ、グループ保育室、ベビーホテルなど)・幼稚園がある	その他
計	33 (61.1%)	13 (24.0%)	9 (16.7%)
0歳児	12	4	2
1歳児	17	5	3
2歳児	3	4	3
3歳児	0	0	0
1及び3歳児	1	0	1

(7) 【2歳までの園に内定、もしくは継続して通う予定の方】3歳以降はどこに通園することを希望するか(回答数11)

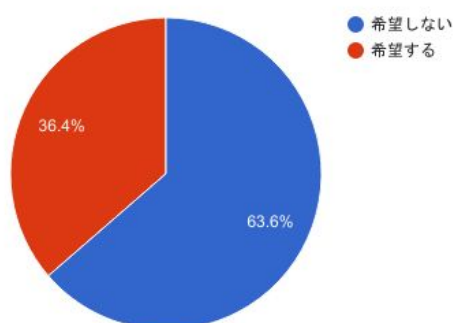
認可保育所を希望するという回答が多く、9件(81.8%)であった。まだ決めていないという回答は2件である。

理由についての回答は以下の通りであり、認可保育所を希望するという回答のうちその他の理由2件は「認証でもいいが、お金のことを考えると認可保育所が理想」、「延長保育ができる」というものだった。

3歳以降どこに通園することを希望しますか(回答数)・その理由	認可保育所 (9)	まだ決めていない (2)
今まで通り働き続けるため	6	0
教育の充実度	0	0
弁当の有無	1	0
その他	2	0
無回答	0	2

(8) 【2歳までの園に内定、もしくは継続して通う予定の方】もし3歳以降の受け入れ先が決まらない場合、小規模保育施設の利用を希望するか(回答数11)

希望しない7(63.6%)が希望する4(36.4%)を上回る結果となった。



「希望しない」の理由は「幼児年齢にあった施設とはあまり思えないため」、「園児数、面積、保育者などがより多く多様性に富んだ環境を与えたい」などが挙げられた。「希望する」とした理由も、「働きたいから」2件、「経済的に働かざるを得ない為」1件、無回答1件と消極的な選択であることがうかがえる。

【当事者の声（自由記述欄より抜粋）】

選考結果への感想

新設園効果...改善を感じるが

■区内での軋轢を生みつつですが、区長が保育園増設に取り組んでくれたのは、行政に声を上げた成果とっています。まだ足りないので強い不安を感じていますが、以前よりは改善されたと感じています。

■昨年何とか認証に預けて早めに復帰した甲斐がありました。また、次年度は新設の園が多く助かります。今後は数だけでなく質の確保にも期待したいです。

■上の子の保活（2014年）の時と比べると、至る所で保活がやりやすくなったなあと感じました。ガイドブックもずいぶん丁寧だし、情報公開も熱心に行っているし、どの職員さんに質問しても的確に回答をくださいました。また、認証や無認可園についても、先着順がなくなりましたし、上の子の時より不公平感がなくなった感じがしました。保育課HPで逐一情報開示してくれますし、便利でした。

■保育施設が不足して困っているということを伝え続けることで、新設園が（設置地域はまだまだかたよっていますが）できたことで、希望者がバラけて、今回の結果（内定）につながったと思います。ただ、個人でできる精一杯のこととして、0歳児で認可が決まらなかったときに、必死に認証保育園を探し、少しでも早めに復職して加点要素とできたことも大きかったので、もっと安心して満1歳まで育休をとれる地区になってほしいです。

■正直なところ、落ちるものだと思っていたので、保活らしい保活を全くしていません。内定を頂いた園は、人気の園と伺っていたのと、昨年の実績からも諦めていました。何の努力もせずに、一番近くの、ここじゃないと入れたくないと思っていた園の内定を頂き、嬉しい反面、少し申し訳ない気もしています。近くのママ友さんも全員第一希望の内定をもらっていて、杉並区頑張ってるなという印象です。

■第1子で苦労した2年前に比べると、この地域にもかなり保育所が増え、区の努力のおかげだと大変ありがたいと思っております。しかしやはり、入所を望む人が不安なく子育てができる世の中であってほしいと強く思います。大変なご苦労があることと思いますが、ぜひ今後も整備を進めていただきたいです。

■結果的に2歳で小規模保育室に入れたので、そのおかげでなんとか社会復帰できてありがたかった。新設園がたくさんできて杉並区もがんばってくれていると思うが、一方で保育士は本当に足りているのかという不安も残ります。

■まわりに認可園が増えて、そのおかげで入園を勝ち取れました。感謝です。育休中は頭の中に保育園の心配が常にありました。何年後に学童で悩まされるのかなあと思っています。

■通園可能圏内に5歳まで通える認可保育所が四園も新規開設されるので、休職中でポイント1しかない私でも今年こそは申請が通る可能性があるのではないかと奇跡を信じてました。結果として小規模保育所への内定はいただけた。

■去年は不承諾で絶望しましたが、良い認証園にお世話になることができ、また、今年は駅近園に決まり、今振り返ってみると、すべて良い結果になりました。

■去年は、内定がいただけなかったが、一年後に新設園ができ、待機児童状態が解消し、本当に感激しています。ありがとうございました。

■0歳から保活して、認証に入れたから今回、一歳で入れたと思ってます。周りのママ友をみていると積極的に保活しているママは、なんだかんだで保育園に入っているように感じます。

■「もしこの出産が数年前だったらどうなっていたんだろう」と怖くなるくらいに、（言葉遣いは良くないですが本当に率直な感想として）「昨年今年は大いぐマシな気がする」とも思えました。これはたくさんの方のご活動があったためだと思っていますし、その声に対して全力をあげて取り組んでくださった区にはお礼を申し上げたいです。本当にありがとうございました。

■今回は既存の第1希望園に内定を頂きましたが、杉並区が近隣に新規園を2つ作ってくれたので、激戦の人気園である第1希望園に落ちて、新規園には受かるだろうと思えたので、気が楽でした。

■いま通っている認証園は2歳までの受入れのため、今回決まらなかったら来年度も保活をしなければならないところだったので、まずはひと安心。ただ、新設園のため保育の実績がないことは少し不安がある。内定した保育園の前には今でも保育士募集のポスターが貼られていることも少し不安。

今年度にこれだけたくさんの保育園が新設されたというのは評価されるべきだし、行政にあれもこれも求めるのは...という気持ちもあるが、増設しておしまいというのではなく、その後のフォローもきちんとかれることを願う。

■無認可や認証も当然申し込んでいます。急に保育園が増えて待機児童がいなくなることは難しいですが、少しずつ区の方でも改善していこうという努力は感じながら保活できました。しかしいざ、落選してみると本当にどうしていいのかわかりません。

■ようやく春が来た気分ですが、落選した友人を思うとここ2年の鬱々とした気持ちが蘇ります。毎年のストレスと2年間の出費（送迎のタクシー代やダブル保育代...）の負担で、3人目は諦めました。区が認可を増設しようとしている姿勢は評価していますが、ぜひ他の自治体に先駆けて学区制や義務化などを検討してほしいです。

■杉並区に対しては、たくさんの保育園を増やしてくれて大変ありがたい。でも、その反面保育の質の低下がとてとても心配。

■区としてもかなり頑張っただけを伸ばそうと努力している姿勢は感じました。単年だとできるところに作る、という方向にいきがちなので、時間が多少かかっても必要な地域に重点的に整備するという視点も必要。

■認可保育所の増設に全力で取り組む区の姿勢には大変感謝し、今後にも期待したいと思っています。しかし、地域に偏りがあり、我が家から徒歩30分圏内には今年は新設認可が一つもありませんでした。

■精力的に認可保育所を増やして頂きありがたいと思っている。一方で見学した印象としては歴史のある園と新設園では保育の質に大きな差があるように感じられた。(新設園の先生方の多くは余裕がなさそうに見えた。)認可保育所の量だけでなく質を上げる取り組みもぜひ精力的にお願いしたい。

■増設してもらえて良かったです。設備が古く清潔感が気になる認可園もあるので、環境も改善してほしい。

■とりあえずはこの園を書かなければ内定しなかったため、内定して良かったしありがたい、とほっとした気持ちです。しかし保育園の質という意味では正直あまり良いと思っていなかった園であり、反対活動が根強く行われている中通わせることへの後ろめたさがあるため、素直に喜べず不安が多いのも事実です。贅沢な悩みなことは重々承知していますが、保育園入園の厳しさにより自分の望む育児ができていない悲しさがずーんと残った保活でした。

■今年度、公園などを一部保育園利用するなどの動きがありました。当該地域では未だ反対のビラが各署に貼ってありますし、保育園が公表した公園残り部分の園庭利用に関しても多数の不快だという発言もSNSで見受けられます。まさに、その新設保育園に決まったわけですが、子供を預かってもらうにあたって子供達にストレスを感じさせるようなことが起こらないか心配もしています。

■自転車通勤圏内の認可園に入れたのはありがたかったが、近隣住民の反対運動がまだ激しく行われている場所に建つ園に決まったため、罪悪感や不安が多い。

結果に満足・・・内定はもはや運次第

■去年は不承諾で絶望しましたが、良い認証園にお世話になることができ、また、今年は駅近園に決まり、今振り返ってみると、すべて良い結果になりました。保育園の内定をもらうまで、本当に長くて不安な毎日でした。運良く内定を頂いて、今はほっとした気持ちですが、子どもが生まれてこれまでの人生で一番幸せな日々を送るはずだったこの育休中の貴重な時間を、保活による不安感、焦り、言葉にはできないもやもやの中で過ごすことになってしまったのはとても残念です。

■求職中だとやはり認可に入ることは難しいので、認証を早めにかつ重点的に回っていきました。が、私が申し込みした所のほとんどは抽選方法がくじ引き(本当かどうかわかりませんが)だったので、もはや運次第なんだなと感じました。また、求職中の指数の低さが気になります。世帯収入が低いから仕事を探さなければならないという状況なのにどうして保育の必要性が低いと扱われるのか不満に感じました。

■地域、タイミング的にラッキーだった。これに尽きます。10月生まれだったので、認証や無認可もキャンセル待ちで押さえられておらず、不承諾なら諦めてました。結果が出るまで本当にストレスだった。一応無認可にも高い契約金を払い席は確保したがやはり認可に入れたかったので本当に一安心しています。子供を授かる嬉しさと同時に保活のストレスが付きまとうなんて変な世の中だとつくづく感じます。

■昨年は0歳児4月入園で落ちてしまったので、愕然としましたが、今年はなんとか1歳クラスに認証に預けた加点点で内定することができ、心底ホッとしました。去年はたまたま認証保育所に空きがあったので、ギリギリセーフでしたが、もしどこも入れなかったらと思うと今思い出してもゾッとします。また、今妊娠中のため、次の保活があると思うと頭がいっぱいになります。今後、どの家庭もこんなギャンブルめいた思いをしないような、充実した施設やサポート体制を自治体にはとってもらいたいです。

結果に不安・・・不承諾

■昨年全滅でかなり落胆し、今回こそは、と期待していましたが思い通りの結果とはならず、来年はどうなるのだろうとまた不安な日々を過ごすことになるんだと思っています。

■仕事の合間を縫ってまたもう一年保活するのに加えて、幼稚園や子ども園も視野に入れて見学しなきゃいけないんだと思うと今から気が遠くなります。

■妊娠中から保育園に見学に行って、保活をしていたのに一次で落ち、二次もまだ沢山の人が保育園に決まっていけないので、不安で仕方ないです。このまま認可外も決まらなければ、死ぬしかない。杉並区に死刑宣告されたような気持ちです。

■子ども2人の保活、すでに4年目です。毎年決まるまで気持ちが落ち着かず、決まっても年齢上限やら保育室やらでまた保活継続。。。今年も落ちてしまい、、、いつまで続ければ安心過ごせるのでしょうか。悔しく悲しい思いでいっぱいです。

■生後数ヶ月の子を連れての保育園見学&ハローワーク通いは思ったより大変でした。やむをえず職を辞めて、出産をし、いざ職を探しても預け先がないのに無理だと厳しい現実。職が無く、夫だけでは所得が少ないので働かないと生活出来ないのに、預けられない保育園というのは、何かおかしいと疑問と、モヤモヤ感が残った気持ちです。これからどうしようと不安で頭が痛いです。

■妊娠する前から杉並区に住んでいて、保育園への入園がとても厳しいと聞いていたので妊娠中から保活してきました。ですが正社員フルタイムではないので点数が足りず、どんなに保活しようがフルタイムの人たちには敵わないのが目に見えて不承諾通知が来た時にはやっぱりダメだったと思いました。保活中ある園に見学に行った際、子育ての仕方を一方的に責められ精神的にも追い詰められ苦しい思いもしました。それでも何とか預け先を探さなければとの思いで頑張りましたが、結局は落選。フルタイムで働きたくても働けず、子供が産まれたら今度は仕事がなくなる。目の前が真っ暗で将来が不安で仕方ありません。子供産んで育てられる環境がないなんて納得できないしおかしいと思います。

■初めての出産、育児にとっても不安とストレスを抱えている中、支援してくれるはずの行政からはストレスばかりをもらって正直辛いです。子供のためにも収入やサポートが必要なのに。子供を産んではいけなかったのかと落ち込み悲しいです。

■一年前、杉並区の園は1つも決まらず武蔵野市の3歳までの認証保育園に入れていただき待機児童として不安を感じて過ごして来たの、また今年も落選で心から残念で仕方ない。保育園は増えてるが正直追いついていないと感じる。加速させてください。仕事を続けたいです。心からお願いします。

■緊急事態宣言でも一定規模の保育園は新設されていないし、1才は早生まれ優先だし、全く入れる気がしなかった。居住歴40年を越え、今後も引っ越しは出来ず、退職せざるを得ない。今後、子供が小学校に上がるまでは転職もできないし、どうしようもない。一人目が入れないと、二人目も(復帰ができないので)入れられない。負のループでしかない。

報われた苦勞と報われない苦勞

■保活が大変すぎる。かなり足を伸ばして何園も見学に行かなければいけない。本来なら家から近くの園に入りたいのに。保育園に入れるのか不安すぎてストレスで眠れない。

■妊娠前から考えに考えて保活し落とされ、今は幸い受かったものの喜びの気持ちは大変薄い。

■ストレスでしかない。子供と向き合うことを第一に考えたいときに、結果がわかるまでの不安は邪魔なものでしかない。

保活などというが、入るための活動になっており、子供を安心して預けられる施設を探す活動ではないことに違和感しかない。

■4月生まれの娘を連れて、産後1ヶ月も経たないうちから20箇所以上園を見学し、手当たり次第申込みし、それでもなお受け入れ先があるのか不安な日々だった。復帰は4月以外実質無理、子どもの月齢に合わせた復帰タイミングを選ぶ自由もなく、また保育園を「選択」できる自由もなく、とにかくどこか預かってくれればカリキュラムの内容や施設、立地は仕方ないという気持ちで保活しなければいけない現実。大事な我が子を預けるのにこれでいいのかと悩んだ。兄弟加点が使えない私が認可園の内定を少しでも有利に勝ち取るために無理をして在宅で復帰をし、本来は子どもをゆっくりお世話しながら向き合うべき時間を仕事に費やした。そこまでして勝ち取った内定だと思う。ホッとした反面、ここまでしなければいけない現状に憤りを感じる。

■まだ0歳の子供をおんぶして、保活していたころは地獄でした。

大切な大切な子供が産まれるのに、妊娠中から保育園が決まらず、仕事を辞めなければならないのかという不安が常に付きまとい、保活は苦痛でしかなかった。かつ、どんなに頑張っても結果が報われないため、最後にはバカらしくなった。子供はいつ産まれても嬉しいのに、4月に計画的に産み、ポイントを稼いだ方が良かったかも等、信じられない考えがよぎってしまって、自己嫌悪にも何度もなった。

■認可外の問合せ、見学が、精神的肉体的に苦痛でした。何件も問い合わせでは断られ、何度も心が折れました。妊娠中や産後すぐに保育園側の日時指定での見学も、本当につらかったです。

■0歳児から3年に及ぶ保活は精神的にとても辛かった。今年内定が出るまで、不承諾通知を受け取るまで不安で不安で何度も泣いた。マイホームを手放し区外への引越しも本気で考えた。このような辛い思いをする保護者が減るように、引き続き待機児童対策に取り組んで欲しい。

■上の子の保育園がベビーラッシュで、我が家と同様の状況の家庭が定員に迫るほどに多く（1歳園のため）加算稼ぎのため育休を繰り上げるママ友が多かったので、それができなかった我が家は結果を見るまで安心できず、認証もずいぶん見学しました。第二子でも保活は大変だ...と感じました。去年の1歳クラスも過半数が第二子でしたし、前より状況は厳しくなっている気がします。区もずいぶん認可園を増やしてくれたのに、難しいと思います。

■今回の保活はいったん終了しましたが、第二子を妊娠中なので、また保活開始します。次の目標は、上の子と下の子を同じ園に入れることなので、より厳しい目標になりました。それを実現するためには、1年間、認可外保育園にあずけて別々に送り届けることになるのではないかと、今から不安な気持ちでいっぱいです。もちろん、その認可外保育園もまだ決まっていません。

■上の子が二歳児までの認可園で、兄弟同時に預け先を探さなければならず、とても苦心しました。自宅近辺は新設園の予定もなく、3才児から定員が大幅に増える園もあまりありません。そして、下の子は、激戦の1才児。両家の実家が遠方であり、夫も激務のため、仕事復帰後、日々の手助けをしてくれる人もおらず、兄弟同園が願いました。夫婦で何度も検討し、新設園の近くへの引越を考えました。運良く、物件も見つかり、運良く、二人とも入れました。無計画に二人目を出産したわけではないのですが、保育事情や指数の付け方等、しっかり理解した上で二人目を出産していれば、このようなことにはならなかったのかなと思うこともありました。二人目妊娠後の保活は、とても精神的に負担が多かったです。

■保育園の内定をもらうまで、本当に長くて不安な毎日でした。運良く内定を頂いて、今はほっとした気持ちですが、子どもが生まれてこれまでの人生で一番幸せな日々を送るはずだったこの育休中の貴重な時間を、保活による不安感、焦り、言葉にはできないもやもやの中で過ごすことになってしまったのはとても残念です。

■杉並区の保活は厳しいと妊娠前から噂で聞いていたため、妊娠がわかった時点ですぐに具体的な情報収集を始めたが、調べれば調べるほどバカバカしい気分になった。ただシンプルに子供を産んだ後も働きたい、というだけなのに、制度が複雑すぎるし、無駄が多すぎる。しかし子を預けるためにはこのバカバカしい状況に適応して努力をしなければならぬ。必死で対策をした結果運良く認可園に内定をいただいたが、今の家からは通えないので引越は決定。徒労感がある。

■結果が出るまで本当にストレスだった。一応無認可にも高い契約金を払い席は確保したがやはり認可に入れたかったので本当に一安心しています。子供を授かる嬉しさと同時に保活のストレスが付きまとうなんて変な世の中だとつくづく感じます。

■今の認証1歳児クラス認証に通わせるまで、無認可は20個ほど見学、申し込みしました。認可は1歳加算なしでは絶対無理だったので…。一昨年の6月から見学、夏は汗だくで抱っこ紐で見学したのは本当に大変でした…。無認可は抽選が多いので、結局園に都合のいい人が選ばれがち。先着のところも100人待ちが当たり前でした。認証から連絡が来たのは、本当に有り難かったです。どこも決まっていないのは不安だったため、プリスクールを確保しました。入園金10万は戻ってきません。なぜ保育園に入れるのにこんなに苦労しなければいけないのか、甚だ疑問です。職場復帰後、2歳児で認可に入れるための保活は更に厳しかったです。11月は保育園見学のために半分くらいしか出勤できませんでした。おかげで仕事はたまるし散々です。でも見学しないと情報が得られません。見学したからといって入れるわけでもないですけどね…。

■子供が2月の早生まれで、私の保活への認識の甘さもありませんでしたが出産後に認可外へ見学の申し入れをしたところ、見学も登録も受け付けてもらえない状態でもとても驚き、せめて妊娠中からご連絡下さいと言われました。妊娠中は体調不良により出歩くことがあまりできず、また当時は他の区に在住していたため、遠くの杉並区まで保育園の情報収集に来るのがしんどかった状況もありました。最終的にはご縁があり認可外保育園に内定することができましたが、産後の体調不良をおしながらもここまで来るのにかけた時間や情報収集の労力を思うと、認可保育園に内定できることがもう少し容易である環境であると、さらに若い世帯が集まる活気のある区になっていくのではないかと感じています。しかし、区の職員の方が努力により保育園を増やしてくださっていることも感謝を感じております。3歳以降預ける認可保育園をまた探さなければならぬ不安はありますがこれからも頑張ります。

■いざ保活をやるまでに知らないことが多すぎた。体調の安定しない妊娠中や、不慣れな第一子の子育てをしながらの見学や説明会は、本当にきつかった。そして、まだ終わらない。これでは、第二子どころではない。

■お腹の大きい辛い時期からの保活をしても全滅。ストレスから家庭内でも不調和音が生じています。途方に暮れる暇もありません。とにかく復職できるよう、保育園のさらなる新規開園を増やしていただくよう、切に要望します。

■大変きつかったです。第一志望に内定したとはいえ、「良かった」というより「辛かった」という気持ちが先に立つほどには精神的にきつかったです。3月生まれ、非正規雇用、0歳から1歳へ認可外同士での転園、募集の少ない2歳児申込...等、可愛い盛りの子供の成長を楽しむ事すら削られるくらいいろいろなことに追い詰められていましたし割と協力的な家族にあたる事もありました。第二子以降の事を考えたり、他の方が同じような事になる事を思えば、一刻も早く解決しなければならない問題です。

後悔

■体調不良もあり、妊娠中から活動できず、認証などの申し込みに出遅れてしまった。認可の申し込みから今まで心休まる時がなく、もっと安心して子育て出来る世の中になってほしい。

■まだまだ自分の保活が甘かった、もっと積極的に頑張ればよかった。

■本当に厳しいんだと実感と色々後悔の気持ちがある...

■妊娠中から保活を開始し、育児休暇の切り上げまでしても認可園内定をもらえず、保育をどれだけ必要としているか理解していただけなかったのだなと、ただただ悔しいです。でも、どこへも悔しさをぶつけれず、わかってもらえず、どうしたらいいのかわかりません。

■夏に生まれ、生後1カ月から保活を始めました。首はすわっていない、暑い、眠い中で保育園まわりをしました。最後は東京大雪の日でした。ここまででも入れないのですね。。

私は杉並区の認可保育園の保育士です。自分は認可保育園でよそ様の子どもをみて、かわいい我が子を認可外に預けなければいけない矛盾にたえられません。これまで10年間やってきたのに。。悔しくて復帰したくありません。

■第一子であり育児に手一杯になってしまい情報収集がうまく出来ず、動き出すのが遅くなってしまったと反省するばかりです。また産後すぐ区外からの転居だったためなおさら情報収集がうまくできませんでした。

■働きたいのに、保育園がないのを解っている。だから、早くに行動しないといけないと区が言ってるようでは、ダメだと思う。

区への要望

保育園の量がまだまだ足りない—意見数18件

■まだ足りないので強い不安を感じています。

■認可の保育園がまだ不足しています。

■児童館で会うお母さんで一旦会社をやめたけれども復帰したい方（勤務先の内定を得てもフルタイムと同じ得点はもらえないため再就職が難しい）や、自営業で保育のために稼ぎがないが、本当はバリバリ稼ぎたい→保育園に預けられないから働かない、という悪循環に陥り、もどかしい思いをしている方が非常多いのが現状です。私自身も、現在の会社勤務から近い将来フリーランスとして独立を考えているのですが、保育園に通わせられなくなるかもしれないと思うと決断できません。どのような環境でも、働く意思のある人ならば保育園という選択ができるように、まだまだ保育園を増やしていただく必要があると思います。

■小規模保育や家庭福祉員を増やすなどして、改善してほしい。就労している人だけでなく、障害や病気を持つ親を持つこの子のための保育環境を整えてほしい。

量だけでなく質も改善してほしい—意見数21件

■民営の認可園がたくさんできて、区立認可の民営化の動きも強まっています。民営化でも良い園はたくさんありますが、職員の先生方の数、勤務体制など...保育の質の確保について追及していく必要はあると思います。急に認可園を増やしたので、職員が足りるのかは少々心配です。

■新設園が増えていくのはいいのですが保育士の確保が難航していると聞きかなり不安です。新人だらけの園や人手不足の園が大量発生しないための対策が欲しい。

■なかなか入れたい保育園がなかった。保育園でも教育面の充実がほしいと思う。保育園でも教育が充実しているところに入れたいが、杉並区はこども園はまだ少なく、こども園は給食もなかったり、延長保育もないし、0歳から入れない。新宿区は幼保一体のこども園にしていく方針のようなので、杉並は遅れているなど感じる。

■保育の質の低下がとてとても心配。特に新設園の稼働当初はうまく回らない状況。持ち物の管理、トイレへの連れていき方などは保育園によって様々で、子どもを複数の保育園に預けると新設園の要領の悪さが目に余ることがある。それを解消するために私立保育園同士の交流を図り、互いのやり方のよいところを取り入れたり、悪いところを指摘し合えるような環境作りを杉並区でも考えて欲しい。

- 保育施設の整備及び整備後の保育環境のチェックをしてほしい。
- 緊急対策として、保育園を作る方に力が入りすぎているように感じる。保育の質を確保するという視点での継続した働きかけが必要だと思う。
- 保育園に求められる安心して子供を預けられる、安全な環境、という部分にもフォーカスして頂き、現行の園をはじめ新園でもそれが出来ているのかを第三者としてチェックして頂けたら良いと思います。

地域格差を改善してほしい—26件

- 本当に人口の多いところへ保育所を作ろうとしているのか。対策について、解決に向けた戦略性が見えない。
- 結果を見ていると地域によって倍率に差があるので、倍率が高い地域に園を増やしたりできるといいのかな、と思います。
- いまだに内定に至らず不安でたまりません。認可は増えていますが、我が家から徒歩15以内には増えていません。どんなに増えても通えるところに増えなくては意味がありませんし、内定に至らなければ、増えていても関係ありません。もっとまんべんなく増やしてほしいと思います。
- 単年だとできるところに作る、という方向にいきがちなので、時間が多少かかっても必要な地域に重点的に整備するという視点も必要。
- 結果を見ていると地域によって倍率に差があるので、倍率が高い地域に園を増やしたりできるといいのかな、と思います。

0歳児から預けないと入園できない状況を改善してほしい—意見数17件

- 保育園が増えると言うので、0才は自宅だと決めたが、結局は1人目は0才で入れない限りどうしようもなかった。0才は保育士がみられる人数も限られるし、いっそのこと0才枠をなくし、1才からの保育を増やす等保育園の運営から見直してほしい。
- 第1希望の認可園に内定して感謝しているが、0歳児で預けることに葛藤がある。企業側は1年～2年の育休を保証しているので、年度途中でも入れる仕組みが必要だと思う。
- 杉並区は4月入園でないと入れないため、11月生まれの我が子を月齢の低い時期に預けなければならず葛藤がありました。保育園を増やすことだけでなく、全ての保育園1歳児クラスからの受け入れにして、0歳児クラスは専門の施設を設け、本当に直ぐに保育が必要な子供や1歳になった子供を預かり、その預かりは1歳児クラス入園のポイントにしなければ、子供が1歳になるまで育休を取る人が増え保育士の人員も減らせると思います。
- 1歳児からの園を増やす取り組みをして欲しい。1歳児で入りにくいから0歳児で皆入れようとするが、0歳児は保育士を多く必要とするので、運営が非効率的だと思う。
- 実際のニーズとマッチした増園を期待します。実感としては0歳から預けたいと思っている人はそんなに多くないし、誕生日によって不公平が生じることに憤りを感じます。年に何度か申し込みできるように定員を分けるなど工夫はできないでしょうか。

制度の改善をしてほしい—14件

- 中央線や井の頭線沿線に比べて、方南など他区との隣接地域は選択肢が限られており、競争率が高いと感じます。隣接地域への園の増設を前提とした上で、他区との一定割合での相互入園を認めるなどの措置があればと思います。
- 母子手帳交付の際に保育所の希望をとり、居住地域別に統計を取るなど、区には保育ニーズのより正確な把握を目指していただけたら...と思う。
- 誕生日によって不公平が生じることに憤りを感じます。年に何度か申し込みできるように定員を分けるなど工夫はできないでしょうか。
- 杉並区も予約制度を検討して欲しい。義務教育と同じように、区域で保育園を区切ってほしい。
- ぜひ他の自治体に先駆けて学区制や義務化などを検討してほしいです。
- 認可外の間合せ、見学が、精神的肉体的に苦痛でした。何件も問い合わせでは断られ、何度も心が折れました。妊娠中や産後すぐに保育園側の日時指定での見学も、本当につらかったです。保育園側も殺到する希望者をさばくのには必死な様子でした。通常業務に加え、保育士の大きな負担になっているのではないのでしょうか。保育園側、預ける側両方にとって、もっと効率的な方法を、自治体主導で考えていく必要があると思います。

■現在保育室に通っており、今回、3歳児クラスに申込みをし第二希望に決まりました。第一希望の落選結果が出た後すぐに二次調整の募集枠を確認すると、何故か落選した保育園の枠が1になっていました。納得できず役所に電話しましたが、調整後に辞退者が出たと言われ、そんなことであるの？と納得できず。友人が落選した保育園では二次の申込み枠が11もあり、調整後に本当に11人も辞退したの？そもそも、申込み辞退なんて出来るの？と役所に対して疑心暗鬼に。この受け答えからして、もう何を言ってもあてにならないと思い、諦めました。どこにも入っていない方からしたら贅沢な話ですが、役所の対応、調整の実態がブラックボックスな点に不満の残ったままです。

■保育園を増やすことはもちろんですが、フルタイム勤務でなくても子供を預けられる場所を確保して頂きたいです。具体的には一時保育や幼稚園でのお預かりなどです。共働きは保育園、専業主婦は幼稚園という概念をなくし、母親が色々な働き方を選択できるように呼びかけて頂きたいです。

■小規模保育や家庭福祉員を増やすなどして、改善してほしい。就労している人だけでなく、障害や病気を持つ親を持つこの子のための保育環境を整えてほしい。

■区が認可を増設しようとしている姿勢は評価していますが、ぜひ他の自治体に先駆けて学区制や義務化などを検討してくほしいです。

■認可外の間合せ、見学が、精神的肉体的に苦痛でした。何件も問い合わせでは断られ、何度も心が折れました。妊娠中や産後すぐに保育園側の日時指定での見学も、本当につらかったです。保育園側も殺到する希望者をさばくのに必死な様子でした。通常業務に加え、保育士の大きな負担になっているのではないのでしょうか。保育園側、預ける側両方にとって、もっと効率的な方法を、自治体主導で考えていく必要があると思います。

選考基準を改善してほしい—20件

■実際に両親が近くにいるからといって、保育を頼むことはなかなか難しいと思う。両親たちにも生活があるので、元気なら働きに出ているし、働いていないということは病気など身体に自由が効かなくなったときであると思う。両親が近隣にいるから減点というのは撤廃すべきだと思う。

■杉並区在住歴を重視してほしい

■同じ指数の人が多すぎなので、住んでいる年数による指数化を希望します。保育緊急宣言をしたことにより引っ越しをしてくる人がいるからです。

■第2子、第3子を安心して産めるように、育休中の申請をめぐる制度、および兄弟に関わる加点について、区には改善してほしい。

■兄弟加算があったので入園できたが、加算が1点しかなく、もし落ちて仕事復帰出来なかったら上の子が強制退園になるので不安でたまらなかった。(中略)幼稚園の申込みも終わっている時に「はい、下の子保育園入れなかったから上の子退園ね。あとは知らん」というようなやり方に納得出来ない。既に通園している上の子の人生もかかっているのに、兄弟加算が他の加算に比べ低すぎと思う。

■指数的には復職している家庭は兄弟がいる家庭よりも優先ですが、兄弟別園になった場合の保護者の負担は本当に大きく、もし別園になっていたらと思うと、その苦労は想像を絶します。兄弟指数に関しては復職と同じ扱いにしたいです。

また、下の子が1歳4月の時点で復職していなければ上の子が退園になってしまうシステムについても不満です。1歳4月で入園出来る保証もないのに、上の子が強制退園になってしまうというのは困ります。

■転職で新しい職場に就くまでに1.5カ月間が空いただけで、加点がリセットされると聞き、啞然としています。保活する母親には自由に転職活動する権利さえ無いような気持ちになりました。

■求職中の指数の低さが気になります。世帯収入が低いから仕事を探さなければならないという状況なのにどうして保育の必要性が低いと扱われるのか不満に感じました。

■フルタイムじゃないと…園や役所の人に言われたが、持病がありフルタイムは体調的に厳しくて扶養内にしてるので…その辺りの考慮もしてほしい。フルタイムの人じゃないと、働いてると言っではいけないような気がしてくる。

■共働きというだけじゃ内定なんて程遠い。杉並区に住んでる年数というのも分からなくはないが、それぞれに事情があって引っ越してきている家庭もある中で年数を重視されると厳しい。指数の設定がおかしいと思う。認可にも認証にも入れなく復職出来なかった人にポイントが付かず、認可外に預けてる人だけにポイントが付くのはおかしい。本当に困ってるのはどこにも預ける場所がない人たちだと思います。

■生まれ月がとても左右していて、不公平な気がします。一歳児12~3月生まれは優先されますが、秋生まれは優先されず、入れる見込みがありません。

3歳以降の受け皿の確保をしてほしい—意見数10件

- 保育園を諦め幼稚園へ移る人、フルタイムでないけれど働きたい人の事も区は視野に入れていただきたく、ぜひ幼稚園の預かり保育園へも助成を出して頂きたいです。
- 幼稚園の預かり保育の充実、こども園の完全給食化を実現してもらえれば、3歳の壁も緩和するのではないのでしょうか。少なくとも私は、こども園が完全給食ならば通わせたいです。働いてお弁当づくりまでは無理です、私には無理。3歳からは保育園の募集自体が少ないのだから、選択肢を増やすべきだと思います、切実に。
- 三年後に再び保活することになるが、小規模保育所出身者が今より多い筈なので、どのような競争になるか、今から心配している。通える範囲で預かり保育を行う私立保育園が増えてくれれば良いが...
- 新設園の住民説明会で、区の職員が度々「今年作れなかった地域には、小規模などの手法で対応します」と答えていたことが引っかかっています。認可を整備する方針にしてくれたのではないのでしょうか？このままでは、来年3歳の壁を突破できる見込みがなく、とても不安です。

情報公開の改善をしてほしい—11件

- 保活開始時には、何もわからない状態でスタートしていたので、区でHPで提供している情報以外の細かい情報を窓口で公開していることを知りませんでした。HPで公開してほしいのは当然ですが、窓口でより詳細な情報を提供することを公開してほしいです。
- 初めての育児でフラフラしながら情報収集をするのが負担だったので、もう少し制度や状況をわかりやすくかみ砕いてひとまとめにしてあるサイトなどがあればうれしい。
- 新規の園は募集枠を用意しているにもかかわらず、情報が少な過ぎて、希望しても良いのか悩む。大切な子どもを預けるのに、""賭け""をするわけにはいかないので。
- 今回の新設園の中では、1月下旬の今の時期になってもどのような園になるのか・保育士は確保できているのか全く不透明な園があるようで、友人が受かったものの不安に感じているようです。役所の担当者さんも把握していないこともあったり。緊急対策で難しいことももちろんあるのはわかっていますが、進捗報告があれば少しでも安心できるのに、と感じました。
ただ新しく作るでなく、保護者が安心して預けられると信じていることができるよう、役所ももっと情報を能動的に集めてもらえるようしていただきたいです。（今まで接した感じでは新設園の情報については、受け身のように感じたので...）
- まだ建ってもいない保育園に申し込まないといけないなんてとんでもないことだと思います。どうしても復帰しないとけないので申し込んできました落選しましたが、保育内容も全くわからずに名前を書くことに非常に抵抗を感じました。まだ建物がたっていないのであれば、ホームページくらいは充実させてしっかり内容を教えてもらいたいと思います。また四月までに本当に保育室できるのか不安にもなりました。
- 待機児童の分布や地域差などの開示、待機児童がどの地区が多いのか、点数が何点なのかなど。
- 事前に申し込み状況（仮）を発表してもらえるとよい。それを見て変更したい人は変更できる仕組みがよい。新しい施設が増えたりする中、全体のバランスがわからない。
- 前年度のポイントの実績を各園ごとに見られる一覧があると思うので、それを公開してほしい
- 保活する上で情報が足りないので、指数分布や人数などの情報収集していただけると今後助かります

保育士を増やす取り組みをしてほしい—意見数6件

- 新設園が増えていくのはいいのですが保育士の確保が難航していると聞きかなり不安です。新人だらけの園や人手不足の園が大量発生しないための対策が欲しいということを区に伝えてほしいです。
- Twitterで人気の「てい先生」という男性の保育士さんに保育士の魅力を伝えてもらい、尚且つ杉並区で働きたいと思ってくれるようなイベント?とかでアピールするとか。保育士資格の取れる大学で深刻な待機児童問題を知ってもらい、卒業したら杉並区内の保育園で働きたいと思ってくれるような状況をつくるとか。
- 保育士確保の為に、お給料、お休みを確保してあげてください。施設を増やして欲しい。

その他

- 区立保育園を減らさないで欲しい。
- この先子供達が小学生になった時、児童館などの預け先は溢れないか、子供が多いこの区で震災が起きた時などの対策を考えているかなど先のことも気になります。そういったような不安や疑問を区に届けてくださると嬉しいです。

■保育園の数が増えたことは喜ばしいが、質も不安。保育園を増やすことと両軸でそちらの働きかけもしていただけだと嬉しい。また、今保育園問題に困っている人は数年後学童問題にも直面すると思う。区にそちらの働きかけもしてほしい。

■保育園増設に対し、区の職員が懐疑的な態度を取ることもあったので、区長だけでなく、一職員にまで、同じ認識を持つようになってもらいたい。

■保育園を増やすことはもちろんですが、フルタイム勤務でなくても子供を預けられる場所を確保して頂きたいです。具体的には一時保育や幼稚園でのお預かりなどです。共働きは保育園、専業主婦は幼稚園という概念をなくし、母親が色々な働き方を選択できるように呼びかけて頂きたいです。